

南房総市定例記者会見

日時 令和7年5月29日（木）

午前10時30分から

場所 市役所本庁舎 本館2階 第1会議室

【会見項目】

項目1 開庁時間の変更について

項目2 南房総市議会第2回定例会を招集

項目3 道の駅富楽里とみやまに超急速EV充電ステーションを新設 5/30に開所式

項目4 道の駅とみうら枇杷倶楽部が「防災道の駅」に選定！

項目5 道の駅とホテルの新たな試み！新たな輸送手段で南房総産農産物を
市内宿泊者に提供！

項目6 南房総市×千葉工業大学 「OTOTEN2025」へ共同出展します

【その他】

令和7年6月の行事予定

【次回の記者会見日時】

日時 令和7年6月30日（月） 午前10時30分から

場所 市役所本庁舎 本館2階 第1会議室

南房総市総務部秘書広報課

TEL0470-33-1002・FAX0470-20-4591

定例記者会見 令和7年5月29日 開催

会見項目No. 1

開庁時間の変更について

職員の働き方改革の推進と課題の共有や業務の見直しなど窓口の改善を行う時間の確保を図り、市民サービスの質の向上に繋げるため、令和7年8月1日から開庁時間の変更を行います。

1 変更後の開庁時間

【変更後】 午前8時45分から午後5時まで

【変更前】 午前8時30分から午後5時15分まで

2 対象となる施設

本庁、三芳分庁舎、丸山分庁舎、朝夷行政センター、富山地域センター、三芳地域センター、白浜地域センター、丸山地域センター、和田地域センター
※公民館や千倉総合運動公園等の別に使用時間を定めている施設における利用時間の変更は、一部の施設を除きありません。

3 職員の勤務時間

職員の勤務時間は、変更ありません。

【参考情報】

【問い合わせ】

南房総市 総務部 総務課 人事給与グループ 担当者：小原
電話：0470-33-1025 F A X：0470-20-4598

定例記者会見

令和7年5月29日 開催

会見項目No. 2

南房総市議会第2回定例会を招集

南房総市議会第2回定例会を令和7年6月5日（木）に招集します。

今定例会には、報告案件4件、予算議案2件、一般議案8件の計14件の案件を提出します。

提出議案のうち、「令和7年度南房総市一般会計補正予算（第2号）」は、歳入歳出予算の補正、繰越明許費の設定、債務負担行為の補正及び地方債の補正です。

歳入歳出予算の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9億3,680万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ284億1,280万1,000円とするものです。

補正の主な内容は、物価高騰対策として、国の経済対策に基づき令和6年度に実施した定額減税補足給付金給付事業について、令和6年分所得税額等の確定に伴う不足額の給付及び、事業専従者など新たに給付対象者となる者への給付に係る費用を追加補正するもの、公共施設の再編整備として、外房地区自己搬入施設建設に係る造成工事及び、千倉総合運動公園の野球場改修工事などを追加補正するもの、道路の整備として、市道忽戸6号線の排水管布設延長の増加のほか、道路施設の破損、機能低下した市道の維持補修に係る工事請負費を追加補正するもの、このほか、災害発生時における避難者の生活環境の改善を目的として、避難所となる市内体育館への空調設備の設置を検討するため、基本設計業務委託料を追加補正するものです。

【参考情報】

【問い合わせ】

南房総市 総務部 総務課 総務グループ 担当者：高梨
電話：0470-33-1021 FAX：0470-20-4598
e-mail アドレス：somu@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見

令和7年5月29日 開催

会見項目No. 3

道の駅富楽里とみやまに超急速EV充電ステーションを新設 5/30 に開所式実施

南房総市では、道の駅富楽里とみやまのハイウェイオアシス富楽里駐車場に、超急速充電に対応したEVチャージステーションを5月30日に開設します。

そこで開設に伴い、株式会社パワーエックス及び一般社団法人全国道の駅連絡会と共同で開所式を実施します。

今回、道の駅へ導入する超急速EVチャージステーションは、株式会社パワーエックスが一般社団法人全国道の駅連絡会と昨年4月に締結した「日本全国の道の駅におけるEV充電設備の利用実験に関する協定」に基づき、道の駅の充電インフラ整備の一環として実現したものです。株式会社パワーエックスとしては、全国7駅でチャージステーションを整備し、千葉県内では今回が4駅目となります。

【「ハイウェイオアシス富楽里（道の駅富楽里とみやま）」EVチャージステーション開所式】

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 日 時 | 令和7年5月30日（金）13時00分～13時30分
※取材受付は12時45分から開始 |
| 2 | 場 所 | 道の駅富楽里とみやま（南房総市二部2211）
ハイウェイオアシス富楽里 下り線駐車場 |
| 3 | 実施概要 | 事業概要説明、テープカット、充電デモ、記念撮影 |
| 4 | 導入製品 | パワーエックス製 蓄電池型超急速EV充電器「Hypercharger」
最大出力：150kW（ブーストモード・10分間）/ 120kW（連続出力）
設置台数：2基（4口）※上り・下り線駐車場にそれぞれ1基
営業時間：24時間（年中無休） |
| 5 | 取 材 | 取材をご希望の方は、5月30日（金）午前10時までに下記お問い合わせ先までご連絡ください。 |

【参考情報】

【問い合わせ】

南房総市 商工観光部 観光プロモーション課 交流拠点係 担当者：水野・平田
電話：0470-33-1091 FAX：0470-33-4230
e-mail アドレス：koryu@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見

令和7年5月29日 開催

会見項目No. 4

道の駅とみうら枇杷倶楽部が「防災道の駅」に選定！

大規模災害時の広域的な支援活動の拠点として国土交通省が定める「防災道の駅」に、道の駅とみうら枇杷倶楽部が令和7年5月に選定されました。

「防災道の駅」とは、都道府県の地域防災計画等で広域的な防災拠点に位置付けられていることなどの要件を満たす全国の道の駅の中から、国土交通省が選定しているものです。令和6年1月に発生した能登半島地震において広域防災拠点として大きな役割を果たしたことなどを踏まえ、新たに全国の道の駅から40駅を追加選定し、合計79駅となりました。

道の駅とみうら枇杷倶楽部は、千葉県で2拠点目の選定となります。大規模災害時に起きうる半島特有の道路や通信インフラの寸断などによる地理的な孤立の解消に向けた防災拠点としての機能強化策に対して、国土交通省から最大5年、ハード・ソフト両面からの重点的な支援を受けることが可能となります。

【参考情報】

国土交通省報道サイト

URL : https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001932.html

【参考情報】

【問い合わせ】

南房総市 商工観光部 観光プロモーション課 交流拠点係 担当者：水野・寺下
電話：0470-29-5656 FAX：0470-33-4230
e-mail アドレス：koryu@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和7年5月29日 開催

会見項目No. 5

道の駅とホテルの新たな試み！新たな輸送手段で 南房総産農産物を市内宿泊者に提供！

南房総市内の7つの道の駅を運営する株式会社ちば南房総と、フランス・パリを拠点とする世界最大級のホスピタリティグループ・アコーが展開する「グランドメルキュール南房総リゾート&スパ」（運営会社：チバ・ミナミボウソウ2株式会社、代表取締役社長：真柳宏二）は、ホテルの送迎バスを活用して市内の一次産品を集荷し、宿泊者へ料理として提供する取り組みを開始いたしました。

南房総市とグランドメルキュール南房総リゾート&スパは、令和6年4月に包括連携協定を締結し、地域の観光振興に向けた強化策を展開しています。

今回は、(株)ちば南房総が市内の道の駅の直売所で販売する農産物を1か所に集め、ホテルが宿泊者の送迎用として定期的に運行している送迎バスに積み込み、市内の新鮮な農産物を使った料理を宿泊者へ提供する実証実験を今年3月から開始しました。

道の駅は、直売所で販売する農産物の収穫状況を予めホテル側へ伝えた上で、ホテル側が需要に合わせて道の駅へ発注し、道の駅が発注にあわせて集荷を行っています。

現在、市内の道の駅の「富楽里とみやま」及び「とみうら枇杷倶楽部」のそれぞれの直売所で集荷した農産物をホテルへ供給することとしています。

ホテル側では、これまで館内レストランのビュッフェメニューとして「鰯フライバーガー」（道の駅のキャベツを活用）、「キャベツと鶏肉のサラダ」（道の駅のキャベツを活用）、「菜の花入りあさり汁」（道の駅の菜の花を活用）、そして現在は「ローストベジタブル」（スナップエンドウとシイタケを活用）を提供しています。（※仕入れの状況により、提供しない日もあります。）

この取り組みは、二酸化炭素及び食品ロスの削減、一次産品の有効活用など、人や社会、環境に配慮した社会の実現を志す2社がそれぞれの業務を分担して、本格稼働に向けて動き出しています。

実証実験は、週1回の定期便として今年3月から始動し、運用上で課題となる問題点等を検証しながら、一次産品の販路拡大を目指していきたいと考えています。



@グランドメルキュール南房総リゾート&スパ

▲ホテルの送迎バスを利用して道の駅から届けられた南房総産農産物



@グランドメルキュール南房総リゾート&スパ

▲送迎バスでホテルへ届けられたスナップエンドウとシイタケ



@グランドメルキュール南房総リゾート&スパ

▲スナップエンドウは「ローストベジタブル」としてビュッフェで提供

【参考情報】

【問い合わせ】

南房総市 商工観光部 観光プロモーション課 交流拠点係 担当者：水野・寺下
 電話：０４７０－３３－１０９１ FAX：０４７０－３３－４２３０
 e-mail アドレス：koryu@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和7年5月29日 開催

会見項目No. 6

南房総市×千葉工業大学 「OTOTEN2025」へ共同出展します

「OTOTEN2025」は、オーディオやホームシアター、イヤホン・ヘッドホンやカーオーディオ、技術提案など多様な音コンテンツの表現を出展各社が提案する機器で体験できる「音の祭典」です。

千葉工業大学では、南房総市の自然環境音の収録を3Dオーディオで行い、それらの音が人の心にどのような影響を及ぼすか、音の物理特性や心理音響の関係性も分析しています。また、観光資源として音旅トレカや音旅 NFT として南房総市の自然環境音を観光客に配布するという斬新な取組もしています。

会場では、南房総市の観光に活用できる音の研究成果と観光を掛け合わせた「音旅トレカ」の配布や、海洋プラスチック等を利用したワークショップも予定しています。

開催日：2025年6月21日（土）・22日（日）

開催時間：6月21日（土）10時00分～19時00分

6月22日（日）10時00分～17時00分

開催会場：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3-5-1）

入場料金：無料（入場には事前予約が必要となります。）

主催：一般社団法人 日本オーディオ協会

【参考情報】チラシ

【問い合わせ】

南房総市 商工観光部 観光プロモーション課 観光振興係 担当者：平柳、江野口
電話：0470-33-1091 FAX：0470-20-4230
e-mail アドレス：kanko@city.minamiboso.lg.jp

南房総市月間行事予定表（令和7年6月分）

南房総市総務部秘書広報課 電話0470-33-1002

変更	日	曜日	行事名	時間	場所	内容	問い合わせ	電話番号
	6/1	日	びわっこガーデン 遊び場開放	10:00～12:00	富浦中央児童遊園	子どもたちの遊ぶ場を提供しています。 申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。	富浦地域づくり協議 会「さざなみ」	33-3412
	6/3	火	和菓子作りに挑戦	13:30～16:00	千倉保健センター	手作りするには少しハードルの高い和菓子ですが、家庭でも手軽に美味しく作ることが出来ます。今回は「さくら餅」と「うぐいす餅」作りを学び、いつものお茶時間を少し贅沢に楽しみましょう。定員18人 参加費300円(材料費)	丸山公民館	46-4031
	6/7	土	みんなで歌おう♪～ギターデュオ演奏～	13:30～15:30	千倉保健センター	歌に自信がなくても安心。懐かしい曲、フォークソング、演歌、唱歌などみんなで元気に歌を楽しみましょう。久しぶりにみんなで歌う公民館講座で気分は爽快！二人のギタリストによる生演奏もお楽しみください。定員50名	丸山公民館	46-4031
	6/8	日	ちくろ漁港朝市 ガラポン大会	8:00～12:00	千倉漁港前広場	毎月第2・第4日曜日開催。鮮魚・加工品、地元新鮮野菜、地元特産品などを販売。貸切海鮮バーベキューはテーブル、調味料、食器込(食材料)で自分で魚介類を焼いて食べるスタイルで提供。 *6/8の朝市はガラポン大会を予定。	千倉地域づくり協議 会「さざなみ」	44-1113
	6/8	日	房州枇杷でジャム作り	10:00～12:00	大房岬自然の家	現地生産者さんからいただいた枇杷を使って、地元の講師の方がジャムづくりをお教えします。原則小学生以上のお子さん・親御さんも一緒に調理でもOK。一人200円でジャム2本をお持ち帰りができます。定員20人	富浦地域づくり協議 会「さざなみ」	33-3412
	6/8	日	とみうら絵本だいすきの会	11:00～11:30	とみうら元気倶楽部	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	6/10	火	ブラオシダリ#10 ～駅弁の味わいと 鉄道一望橋～	9:00～15:00	南房総市役所	街歩きに詳しい忍足利彦氏が地元のマニアックな事象を案内するシリーズ「ブラオシダリ」。第10回は、少し鉄道の匂いにするプラン。後藤義光の彫刻や水田三喜男の揮毫も見ます。 【行程】南房総市役所＝<市バス>＝南総軒＝ローズマリー公園～海一望橋～リバーサイドパーク(駅弁)～子安神社～関東大震災石碑～自性院～JR南三原駅＝南房総市役所 定員20人 参加費1300円(駅弁代含む)	丸山公民館	46-4031
	6/11	水	ロコモ体操教室	13:30～15:00	原岡区公会堂	転ばぬ先の健康体操、新聞紙体操、タオル体操、踏み台昇降、お国自慢編ラジオ体操、脳トレなど。 申し込みは不要です。運動のできる服装で、お気軽に参加ください。	富浦地域づくり協議 会「さざなみ」	33-3412 (平日8:30～ 17:00)
	6/12	木	4か月・9か月児相談	13:00～14:00	三芳保健福祉センター	令和6年8月生まれと令和7年1月生まれの子どもを対象とする健康相談	子ども家庭支援室	46-3112
	6/13	金	もぐもぐ教室	10:15～11:30	三芳保健福祉センター	令和6年10月～11月生まれを対象とした離乳食教室	子ども家庭支援室	46-3112
	6/14	土	絵本読み聞かせ教室(和田)	10:00～11:00	和田地域福祉センターやすらぎ	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	6/14	土	千倉おはなし会「しおまねき」	10:30～11:15	図書館	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	6/15	日	みよかん祭	10:00～14:00	みよし交流館	第9回みよかん祭を開催します。輪投げ、ボーリングゲーム、三味線演奏、女声アンサンブル歌唱、バンド演奏、和太鼓演奏など。また、「どんぐりアート」で作品づくりができます。	地域づくり協議会「み よし」	36-1185
	6/16	月	ドクダミ餃子をつくる ～薬草の知恵 を食卓に～	9:00～12:00	富山岩井コミュニティセンター	ドクダミにはカリウムやマグネシウムなどのミネラルをはじめ、様々な栄養素が含まれています。薬草ドクダミを使って、ヘルシーで美味しい餃子を手作りします。香りに個性がありますが、下ごしらえと調理法次第で美味しく食べられます。講師:富山地区生涯学習推進員 定員15人 参加費400円	丸山公民館	46-4031
	6/18	水	産後ケア事業	10:00～14:00	千倉保健センター	助産師の個別相談/昼食/からだを動かしてリフレッシュ	子ども家庭支援室	46-3112
	6/19	木	2歳児歯科健康診査	個別連絡	千倉保健センター	令和5年1月までに生まれた3歳未満のお子さんを対象とする健康診査	子ども家庭支援室	46-3112
	6/21	土	絵本おはなし会	10:00～11:00	子ども家庭支援施設ほのぼの	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	6/21	土	絵本はともだち	10:00～11:30	三芳農村環境改善センター	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	6/21	土	おはなしだいすき「あひるの会」	10:30～11:30	富山岩井コミュニティセンター	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	6/21	土	鉄道模型とブラレール祭り 2025	18:00～19:30	三芳農村環境改善センター	昨年度も好評だった人気企画「鉄道模型とブラレールまつり」を今年は6月に開催します。実物の1/150の情景を走る鉄道模型、自由に遊べるブラレール、フルートレイン模型ショー、鉄道員のお宝を公開します！お子様用の鉄道制服制服(駅長用)の記念写真コーナーなど、楽しい企画がいっぱいです。	丸山公民館	46-4031
	6/22	日		10:00～15:00				
	6/22	日	びわっこガーデン 遊び場開放	10:00～12:00	富浦中央児童遊園	子どもたちの遊ぶ場を提供しています。 申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。	富浦地域づくり協議 会「さざなみ」	33-3412
	6/25	水	ロコモ体操教室	13:30～15:00	原岡区公会堂	転ばぬ先の健康体操、新聞紙体操、タオル体操、踏み台昇降、お国自慢編ラジオ体操、脳トレなど。 申し込みは不要です。運動のできる服装で、お気軽に参加ください。	富浦地域づくり協議 会「さざなみ」	33-3412 (平日8:30～ 17:00)
	6/28	土	色のふしぎ発見！～心も暮らしもカラ フルに～	10:00～12:00	三芳農村環境改善センター	色には心を動かし、気分を変えるチカラがあります！この講座では、色の不思議や心理効果、日常での活かし方をクイズや体験で楽しく学びます。知れば毎日がちょっと楽しく、もっと自分らしくなる！色の秘密と一緒に発見しませんか？ 定員15人	丸山公民館	46-4031
	6/28	土	白浜音頭を踊ろう～みんなでつなぐ 海女まつり～	9:30～11:30	白浜コミュニティセンター	「南房総白浜海女まつり」は今年の7月中旬に開催を予定しています。海女まつりで踊る「白浜音頭」を覚えて、みんなで踊りましょう。※全2回の連続講座になります。2回目7/5 定員20人	丸山公民館	46-4031
	6/28	土	はじめての茶道～表千家流～	14:00～16:00	白浜コミュニティセンター	日本古来の伝統文化である茶道は、日本の美しい自然と風土、日常生活を基礎とした作法です。けっして堅苦しいものではないので、初心者の方もお子様も大歓迎です。お茶菓子とお抹茶を穏やかにいただく教室です。※全2回の連続講座になります。2回目7/5 定員20人 参加費600円	丸山公民館	46-4031
	6/29	日	親子さずなの教室(両親学級)	9:30～11:30	三芳保健福祉センター	妊娠中の生活・出産準備	子ども家庭支援室	46-3112
	6/29	日	白渚海岸ビーチクリーン	8:00～8:40	和田町白渚海岸	市民団体「チーム花鯨」が中心となり、月末の日曜日に白渚海岸にてビーチクリーン/活動を行い、ビン、カン、ペットボトルなどを拾い集めています。ごみ袋は用意しておりますので、車手や暑さ対策の帽子、飲物などは各自でご用意ください。興味のある方、どなたでもご参加ください。	和田地域センター 地域づくり支援員	47-3427

※各行事は変更になる場合がありますので、正確な予定ににつきましては各担当課・主催者へお問い合わせください。

行事計画

(令和7年5月20日～令和7年6月30日)

月	日	内 容	担 当 課	場 所
5	月 20 日	令和7年度千葉県市町村教育委員会連絡協議会並びに特別講演	教育総務課	流山市文化ホール
5	月 20 日	南房総市一斉防災訓練（小中学校）	子ども教育課	各小中学校
5	月 21 日	南房総市一斉防災訓練（幼稚園）	子ども教育課	各幼稚園
5	月 22 日	令和7年度安房郡市PTA連絡協議会総会	生涯学習課	鴨川市役所
5	月 28 日	南房総市特別支援コーディネーター会議	子ども家庭支援室	丸山公民館
5	月 29 日	令和7年度第1回南房総市社会教育委員会議	生涯学習課	丸山公民館
5	月 29 日	令和7年度第1回南房総市公民館運営審議会会議	生涯学習課	丸山公民館
6	月 1 日	第16回南房総市朝夷青少年健全育成剣道大会	生涯学習課	丸山体育館
6	月 1 日	第16回南房総市長杯ジュニアサッカー大会	生涯学習課	千倉総合運動公園
6	月 3 日	南房総市特別支援教育支援員会議	子ども家庭支援室	丸山公民館
6	月 4 日	南房総市児童虐待対応担当者会議	子ども家庭支援室	丸山公民館
6	月 6 日	南房総市ことばの検査協力員会議②	子ども家庭支援室	丸山公民館
6	月 6 日	南房総市PTA連絡協議会広報研修会	生涯学習課	丸山公民館
6	月 6 日	令和7年度安房郡市子ども会育成連盟総会	生涯学習課	和田コミュニティセンター
6	月 7 日	令和7年度千葉県PTA連絡協議会定期総会	生涯学習課	千葉県教育会館
6	月 10 日	南房総市小中英語担当者会議①	子ども教育課	嶺南小学校
6	月 11 日	南房総市園長・校長会議②	子ども教育課	丸山公民館
6	月 15 日	少年の日・地域のつどい安房地区大会	生涯学習課	館山運動公園
6	月 17 日	南房総市幼小接続研修会①	子ども教育課	丸山公民館
6	月 17 日	南房総市要保護児童対策地域協議会実務者会議	子ども家庭支援室	丸山公民館
6	月 18 日	南房総市学校事務共同実施③	子ども教育課	丸山公民館
6	月 20 日	南房総市特別支援学級担任・通級指導教室担当者会議	子ども家庭支援室	丸山公民館
6	月 23 日	富浦地区学校再編検討委員会	学校再編整備課	本庁別館 1
6	月 26 日	南房総市幼稚園教育研修会①（保育参観）	子ども教育課	千倉子ども園
6	月 27 日	南房総市教育支援協力員会議①	子ども家庭支援室	丸山公民館
6	月 28 日	なみはらくじらパークオープニングイベント	学校再編整備課	なみはらくじらパーク

令和 7 年 5 月 2 9 日

報道機関 各位

南房総市 **旬の情報** 発信中！

宿泊税導入の可否、答申へ

第 6 回宿泊税検討委員会を開催

南房総市では、宿泊税導入の可否について外部有識者による「第 6 回宿泊税検討委員会」を下記のとおり開催いたします。

令和 6 年 6 月 1 1 日に第 1 回会議が開催されてから約 1 年間にわたり 5 回の会議を開催し、次回第 6 回会議で市長へ答申する予定です。

これまで検討委員会では、先行自治体の事例、検討中の自治体の状況、宿泊客及び宿泊事業者からのアンケート調査を踏まえ、客観的な視点から使途、課税要件等について審議し、今回の答申で報告書を市長に提出していただく予定としています。

記

1 日 時 令和 7 年 6 月 5 日(木曜日) 午後 2 時から

2 場 所 南房総市役所本庁舎別館 1 大会議室

(千葉県南房総市富浦町青木 28 番地)

3 議 題 報告書の確認 など

4 委員構成 委 員 長 関谷 昇(千葉大学大学院教授)

副委員長 清宮 信英(南房総市観光協会長)

委 員 学識経験者、旅行業事業者、経済団体、宿泊事業者

合計 8 人で構成。

【参考情報】

傍聴受付は、メールで受付いたします。6 月 3 日(火) 17:00 までにメールで申込をしてください。詳細はホームページをご覧ください。

URL : <https://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000020352.html>

【お問い合わせ】

南房総市 市民生活部 税務課 市民税係

担当者：金井

電話：0470-33-1023

FAX：0470-33-3451

e-mail アドレス：shiminzei@city.minamiboso.lg.jp

開庁時間の変更

20250529 資料

職員の働き方改革の推進と課題の共有や業務の見直しなど窓口の改善を行う時間の確保を図り、市民サービスの質の向上に繋げるため開庁時間の変更を行います。

1 背景

現在、開庁時間と就業時間が同一であることから、開庁前の準備や後片付け等に際して職員に一定の負担が生じており、このような状態は、労務管理の観点から見直しが必要となったため、就業時間内に窓口準備をはじめ組織内の情報共有や業務改善に向けての振り返りが可能となる体制に見直すこととした。

2 見直し案

【変更前】 午前8時30分から午後5時15分まで

【変更後】 午前8時45分から午後5時まで

3 対象となる施設

本庁、三芳分庁舎、丸山分庁舎、朝夷行政センター、各地域センター

※公民館や千倉総合運動公園等の別に使用時間を定めている施設における利用時間の変更は、一部の施設を除きありません。

4 開始時期

令和7年8月1日～

○留意点

- ・施設の開場時間は、窓口開庁時間と同じ
- ・電話受付時間については、これまで通り
- ・日直勤務時間については、8時30分から17時15分とし、開庁時間は8時45分から17時まで

参考 窓口利用状況調査結果（10月～11月）

区分	8:30～8:45	8:45～12:00	12:00～17:00	17:00～17:15
本庁、三芳分庁舎、各センター	2.9%	46.6%	50.0%	0.6%

※調査した課等

- ・本庁（市民課、税務課、保険年金課）
- ・三芳分庁舎（社会福祉課、高齢者支援課、健康推進課）
- ・富山地域センター、三芳地域センター、白浜地域センター、丸山地域センター、和田地域センター、朝夷行政センター

「ハイウェイオアシス富楽里(道の駅富楽里とみやま)」 EVチャージステーション開所式

実施概要



- 実施目的 (一社)全国道の駅連絡会と株式会社パワーエックスは、連携協定締結後、道の駅へパワーエックス Hypercharger の導入を進めてきました。令和6年7月に全国の道の駅において設置第1号となった「道の駅しょうなん」(千葉県柏市)に続き、「ハイウェイオアシス富楽里(道の駅富楽里とみやま)」へ超急速EVチャージステーションを整備したことから、プレスイベントを実施し、広く周知を図ることを目的としています。
- 実施日時 令和7年5月30日(金)13:00~13:30 受付12:45~
- 実施場所 ハイウェイオアシス富楽里下り線駐車場
千葉県南房総市二部2211 最寄りIC 富津館山道路鋸南富山IC
- 実施主体 南房総市/株式会社パワーエックス/一般社団法人全国道の駅連絡会
- 参加者 メディア関係者・市町村関係者
- 実施内容 株式会社パワーエックス代表者による挨拶及び製品概要等プレゼンテーション
テープカットセレモニー
EVチャージステーション充電デモンストレーション

当日の流れ

●13:00 開会 (敬称略)

①挨拶

南房総市 副市長 嶋田 守

②挨拶

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 副所長 開地 宣彰

③挨拶・概要説明

株式会社パワーエックス 執行役 EV チャージステーション 事業領域管掌 森居 紘平

●13:15 テープカット 及び 充電デモンストレーション (敬称略)

【テープカットセレモニー ご登壇】

① 国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 副所長 開地 宣彰

② 株式会社パワーエックス 執行役 EVチャージステーション 事業領域管掌 森居 紘平

③ (一社)全国道の駅連絡会 事務局次長 落合 直樹

④ 株式会社ちば南房総 統括部長 小川 雄一

⑤ 南房総市副市長 嶋田 守

道の駅とホテルの新たな試みー新たな輸送手段で南房総産農産物を市内宿泊者に提供ー【グランドメルキュール南房総リゾート＆スパ】



ホテルの送迎バスを利用して道の駅から届けられた南房総産農産物

千葉県南房総市内の7つの道の駅を運営する株式会社ちば南房総と、フランス・パリを拠点とする世界最大級のホスピタリティグループ・アコーが展開する「グランドメルキュール南房総リゾート＆スパ」（運営会社：チバ・ミナミボウソウ2株式会社、代表取締役社長：真柳宏二）は、ホテルの送迎バスを活用して市内の一次産品を集荷し、宿泊者へ料理として提供する取り組みを開始いたしました。南房総市とグランドメルキュール南房総リゾート＆スパは、令和6年4月に包括連携協定を締結し、地域の観光振興に向けた強化策を展開しています。（[プレスリリース「南房総市と『グランドメルキュール南房総リゾート＆スパ』が包括連携協定を締結、地域の観光振興強化に向け本格始動」](#)）

今回は、(株)ちば南房総が市内の道の駅の直売所で販売する農産物を1か所に集め、ホテルが宿泊者の送迎用として定期的に運行している送迎バスに積み込み、市内の新鮮な農産物を使った料理を宿泊者へ提供する実証実験を今年3月から開始しました。道の駅は、各直売所で販売する農産物の収穫状況を予めホテル側へ伝えた上で、ホテル側が需要に合わせて道の駅へ発注し、道の駅が発注にあわせて集荷を行っています。

現在は、市内の道の駅の「富楽里とみやま」および「とみうら枇杷倶楽部」のそれぞれの直売所で集荷した農産物をホテルへ供給することとしています。

ホテル側では、これまで館内レストランのビュッフェメニューとして「鰯フライバーガー」（道の駅のキャベツを活用）、「キャベツと鶏肉のサラダ」（同キャベツを活用）、「菜の花入りあさり汁」（同菜の花を活用）、そして現在は「ローストベジタブル」（同スナップエンドウを活用）、浜焼きコーナーでは道の駅のシイタケを活用し、提供しています。（※仕入れの状況により、提供しない日もあります。）



送迎バスでホテルへ届けられたスナップエンドウとシイタケ



スナップエンドウは「ローストベジタブル」としてビュッフェで提供

この取り組みは、二酸化炭素及び食品ロスの削減、一次産品の有効活用など、人や社会、環境に配慮した社会の実現を志す2社がそれぞれの業務を分担して、本格稼働に向けて動き出しています。実証実験は、週1回の定期便として今年3月から始動し、運用上で課題となる問題点等を検証しながら、一次産品の販路拡大を目指していきたいと考えています。

南房総市について



房総半島の南端に位置し、沖合を流れる暖流の影響により冬は暖かく夏は涼しい海洋性の温暖な気候で、一部無霜地域を有しています。西側には東京湾、東側及び南側には太平洋と3方を海に囲まれ、その海岸線は、南房総国定公園に指定されています。

また、首都東京から100キロメートル圏に位置し、東京から約70分、横浜から約70分、成田空港から約80分の時間距離にあります。地域内には300メートル以上の山々が連なり、低山ながら初心者から楽しめる眺望に優れた様々コースがハイカーに人気です。そのほか、四季折々に咲き乱れる花々などの豊かな自然資源や、市内8駅の個性あふれる道の駅、果物の貴婦人といわれる房州びわ、日本酪農発祥の地ならではの乳製品、房州黒アワビや房州ひじきなどの豊富な海産物が魅力の地域です。

「グランドメルキュール南房総リゾート&スパ」について



豊かな緑に囲まれた南房総国定公園内にある大房岬に位置し、太陽の光がまぶしく反射する海面が穏やかに波打つ様子を眺めながら、開放感溢れるリゾートステイをお楽しみいただけます。首都圏からのアクセスも良く、その土地ならではの食材を取り入れたシグネチャーメニューをお楽しみいただけるレストラン、露天風呂やサウナ併設の大浴場、キッズパークなどを完備し、旅のスタイルに合わせた滞在を提供しています。

スーペリアツイン

【所在地】〒299-2404 千葉県南房総市富浦町多田良1212

【TEL】 03-5539-2634（予約センター）

【HP】 <https://grand-mercure-minamiboso-resortandspa.jp/>

【アクセス】 館山自動車道 富浦ICより車で約8分、JR富浦駅よりタクシーで約10分。

グランドメルキュールについて

グランドメルキュールは、旅行者の想像力と飽くなき発見心に訴えかける魅力的なホテル体験を提供するプレミアムブランドです。約20年前にアジア太平洋地域で開業したのち、現在、その土地の文化や伝統と融合しながら全世界で約80のホテルを展開しています。フラッグシップホテルには、インドのグランドメルキュール・マイソール、ブラジルのグランドメルキュール・ベレン・ド・パラ、ブラジルのグランドメルキュール・リオデジャネイロ・リオセントロなどがあります。「Proudly Local～その地に、誇りを～」をコンセプトに、館内に漂うその土地を象徴するような香り、地元の食材を用いた食体験などを通して、五感でその土地の文化・慣習に深く浸ることができる滞在を提案します。グランドメルキュールは、110か国以上に5,600以上の施設を展開する世界有数のホスピタリティグループであるアコーの一員であり、さまざまな特典、サービス、体験を提供するライフスタイル・ロイヤルティプログラムALL（オール）の参加ブランドです。

アコーについて

フランス・パリを拠点とするアコーは、世界110ヶ国で5,600を超えるホテルやレジデンス、10,000を超えるレストラン、バー施設を展開し業界を牽引しているホスピタリティグループです。ラグジュアリーからエコノミーまで約45のホテルブランド、さらにEnnismoreと共にライフスタイル分野にも手を広げるなど、業界で多様かつ完全に統合されたエコシステムを展開しております。ALLは、ホテルに滞在中そして滞在の枠を超えてアコーグループがお約束しているユニークな体験をメンバーに提供する予約プラットフォームおよびロイヤリティプログラムです。また、グループはビジネス倫理、責任あるツーリズム、持続可能な環境保護、コミュニティとのかかわり、多様性、包括性を通じて前向きな行動を推進することに焦点を当てています。1967年に設立されたアコーはフランスに本社を置き、米国のユーロネクストパリ証券取引所（ISINコード：FR0000120404）およびOTC市場（証券コード：ACCYY）に上場しています。詳細については <https://group.accor.com>をご覧ください。

※2025年5月29日配信時点での情報です。

※写真はすべてイメージです。

アコーのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/52177

南房総市 × 千葉工業大学

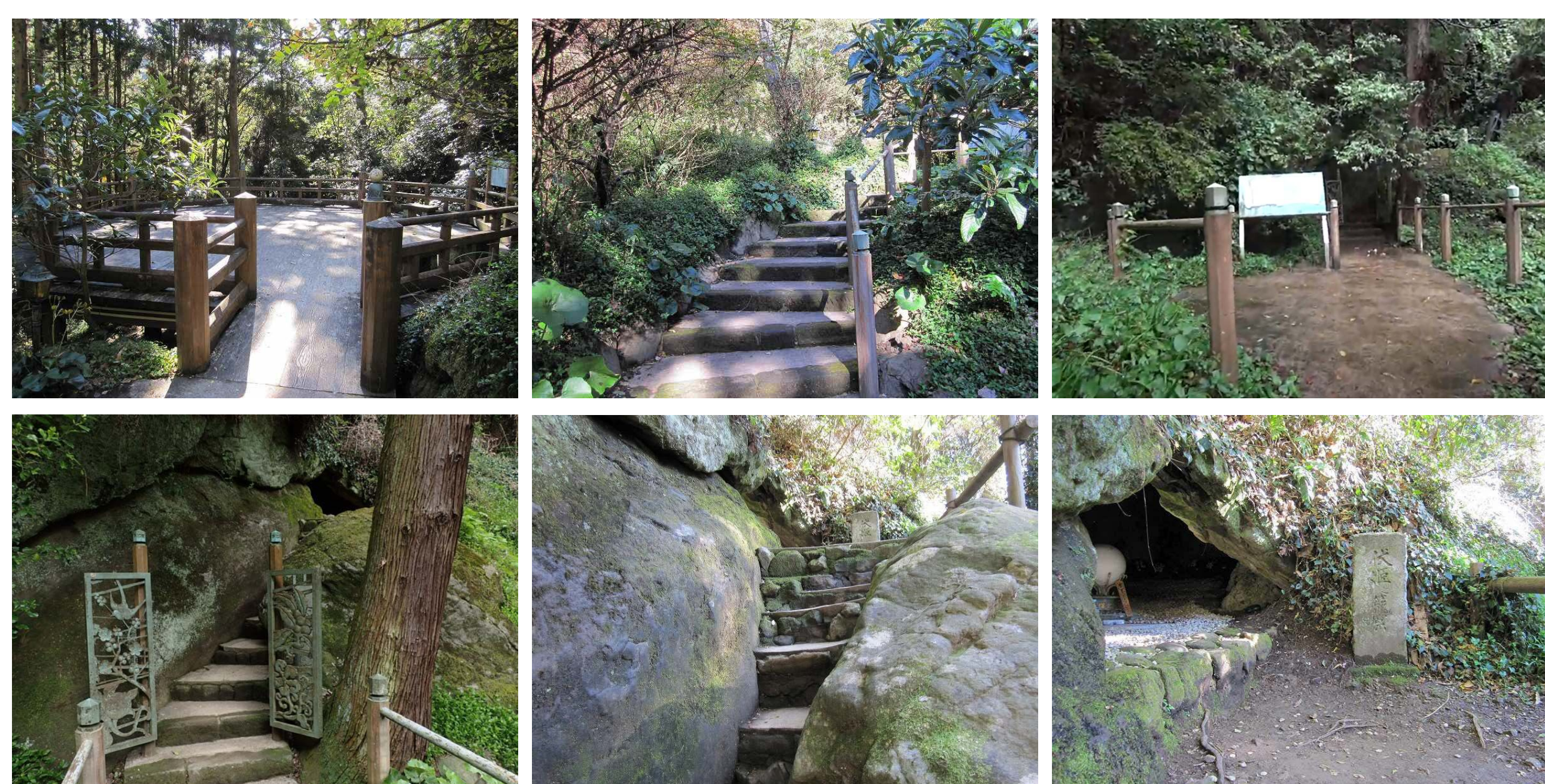
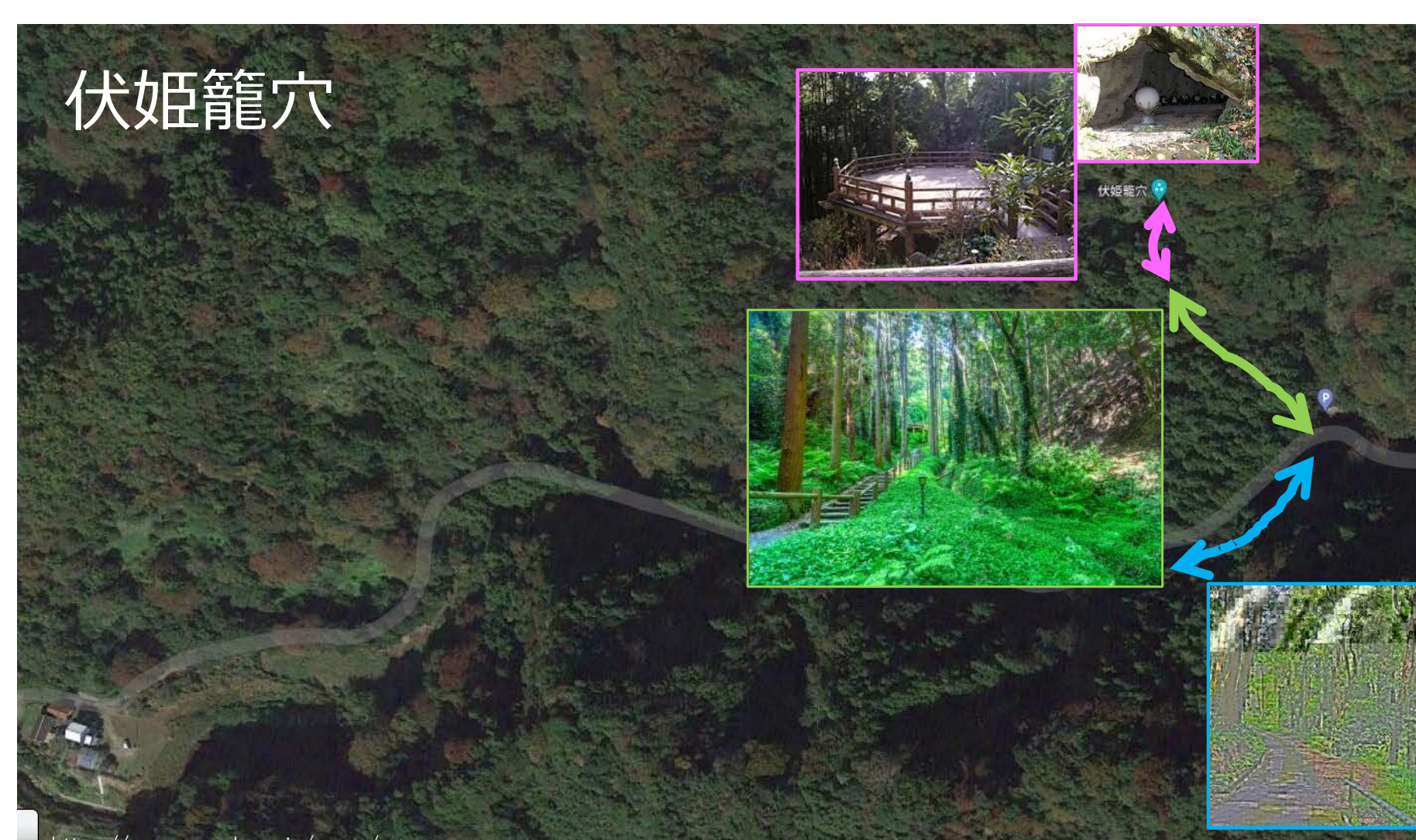
地域創生活動の連携推進 PJ 2023-2024

観光促進のための 立体音響の導入



サウンドスケープの視点から、南房総地域の「音」の価値に着目した。南房総市は海と山に囲まれた自然豊かな美しい場所である。地理的特徴としては、海岸線が山に迫っていること、また、黒潮に乗って野島崎近くに上陸した海洋民の上陸が起源との記録や、その後の、戦国時代の「山城」の歴史など、海と山に挟まれた場所に文化が育まれたとも考えられる。南房総地域の「音」は、様々な高低差のある音源が響く環境音が、その特徴であるとの仮説を立てている。

従来のサウンドスケープの可視化は、サウンドマップ（2次元）を用いた記録が多い。そのため本年度は、従来の2次元の広がり再現するステレオ音源に加え、環境音の収録を3D オーディオの技術を用い、より没入感のある音源として編集する。また、それらの音が人の心にどのような影響を及ぼすか、音の物理特性や心理音響の関係性も分析する。さらに、観光資源として、音旅トレカや、音旅 NFT として南房総市の自然音を観光客に配布する枠組みを検討した。



アンビソニックスマイク



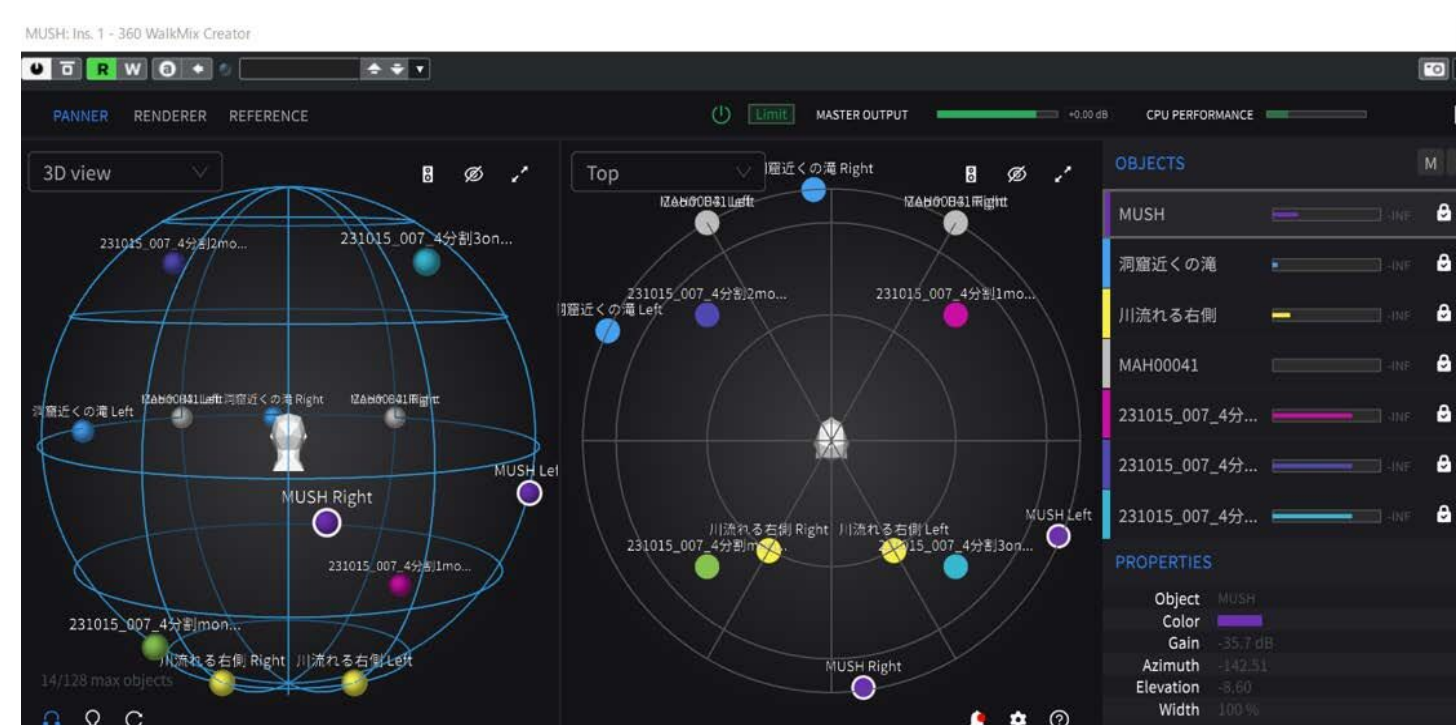
※ <https://www.fashionsnap.com/article/2018-10-01/vr-6/>

バイノーラル録音



※ K. Qian et al., Sound Quality Estimation of Electric Vehicles, Applied Sciences, 2020

音源編集



ステレオ音源と立体音響音源の心理的、生理的反応の比較



音旅トレカ、音旅 NFT トレカの例